

教

教育充実

グローバルに活躍する子ども達の未来を育む



英語力 UP チャレンジ事業 256 万円

100% ふるさと納税を活用



昨年度より実施されているフィリピン人講師による英語授業の成果が早くも現れ始めています

境町の全小・中学生が対象 英検を無料で受けられます！

昨年度より実用英語技能検定（英検）を希望する町内全小・中学生を対象として、検定料を全額補助する「英語力チャレンジUP事業」を開始しました。また、町内各小・中学校で、英検の受験が行えるように登録を行いました。令和元年度は、希望受験ではなく、学年を決めて全員が受験できるような制度の整備にも取り組んでいきます。



馬場由佳さん（境小3年）

去年の11月に5級を、今年の1月に4級の検定を受けました。勉強が大変で試験も難しかったのですが、合格できて嬉しかったです。

英語がどんどん好きになっています！

英語能力スキルアップ事業 460 万円

100% ふるさと納税を活用



昨年度より町内全小中学校で実施されているフィリピン人講師による英語授業の様子

フィリピン人講師による 職員及び住民向け英語講座を実施！

町では、姉妹都市のマリキナ市や、友好都市のホノルル市、長年交流の続くアルゼンチン共和国等との国際交流のさらなる進展が見込まれることから、境町職員及び、住民の皆さんの英語能力の向上を目指し、フィリピン人英語講師1名を迎え、職員及び住民向けに定期的に英語講座を行う「英語能力スキルアップ事業」を実施します。



英語講師
ジェレル・レノブラスさん

境町で英語講師として働くのをとても楽しみにしています。境町の皆さんの英語力を少しでも向上させられるように頑張ります。

境町の皆さん
よろしく
お願いします。

水

冠水対策

冠水被害 軽減のために

市街地の冠水対策として 雨水バイパス管を整備します

平成27年9月に発生した関東・東北豪雨の水害を教訓に、令和2年度の完成に向け、都市下水路に接続する雨水バイパス管の設置工事を実施します。完成後には1時間に54ミリの豪雨でも市街地内の冠水被害が軽減されることとなります。

雨水排水対策事業
・総事業費（3カ年） 5億円
・今年度事業費 2億500万円

国の補助金活用し、町の持ち出し5割



雨水バイパス管のイメージ。大雨の際、側溝から雨水がバイパス管に流れ込み、冠水被害を軽減します。



坂町区長 小野里利夫さん

関東・東北豪雨災害の際、小林輪業さんのあたりが完全に冠水して、車が何台か浮くほどでした。今後同様の被害が出ないように、雨水バイパス管の整備には期待しています。

防

防災対策

住民の安全・ 安心のために

防災行政無線のデジタル化で 災害時に迅速かつ正確な情報伝達を

災害時に迅速かつ正確な情報伝達を行い、住民の生命と財産を守るため、国の補助金を活用し、防災行政無線のデジタル化を実施し、町内全域をカバーするため、屋外拡声子局を従来の6基から17基へ2カ年計画で整備します。

デジタル防災行政無線施設整備事業
・総事業費（2カ年） 3億2,985万円
・今年度事業費 1億4,748万円

国の補助金活用し、町の持ち出し3割



防災安全課 危機管理専門監
生天目一司 (元自衛官)

防災行政無線のデジタル化は、皆さんに正確な情報を速やかにお伝えする有効な手段です。今後町内全域をカバーするため、屋外拡声子局を整備していきますのでご協力をお願いします。

新規

令和元年度に実施する

主な事業

町民に極力負担をかけない改善策で



町もいろいろやってるのね！

移住定住

子育て支援

企業誘致

オリ・パラ施設整備

健康寿命の延伸

防災対応

冠水対策

教育

子

子育て満足

子育て世代が安心して 育み・暮らせるまちづくり



産後ケア事業 150 万円

新規

ふるさと納税+国の補助金で町の持ち出し0円



子育て世帯を応援！ 産後の母子にきめ細やかな支援を

産後4カ月までの母子を対象に、産科病院において、心身のケアや育児のサポート等のきめ細かい支援を行う「産後ケア事業」、産後4～6カ月のお子さんを保育士等が預かり、その間、母親に町内の温泉施設等でリフレッシュしていただく「産後リフレッシュケア事業」を実施します。



健康推進室
保健師 小川由香

出産は大きな喜びですが、産後は心身の不調が起きやすい時期でもあります。安心して子育てできるよう、母子のサポートを医療機関等と町が協力して行います。

特定不妊治療費助成事業 200 万円

拡充

100% ふるさと納税を活用



特定不妊治療費の拡充！ 限度額を5万円→10万円に

少子化対策の推進と出産を希望する世帯の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療費の一部を助成します。令和元年度より、限度額を前年度までの5万円から倍の10万円に拡充し、更に手厚く経済的支援を行うことで、出産を希望する世帯をサポートしていきます。



健康推進室
管理栄養士 宮崎泉

不妊治療の経済的負担が治療を躊躇させているという指摘が多い中、町では治療への支援を拡充し、夫婦の不安を少しでも解消できるよう取り組んでいます。

第1子・2子の給食費半額。3子以降は 全額無料！ 給食費が実質1人分でOK

町在住で小中学校に在学している児童生徒のうち、学校給食費が第1子、第2子は半額・第3子以降は無料になる補助事業を実施しています。この事業により、課題だった給食費の滞納者減少についても効果が期待されています。

子育て応援学校給食費補助金
交付事業 4,631 万円

100% ふるさと納税を活用



境町在住の小中学生のための給食費補助事業は、平成28年度より施行しています。

給食費の無料は
助かります



染谷力哉さん、美穂さん
美海さん（境小5年）、梨花さん・夏帆さん（3年）、力蔵くん（5歳）

我が家は3人が小学生なので、給食費がお得になり助かってます。家族が多いので、このまま続けばうれしいです。

保護者の負担を軽減！町内の各保育施設に 「紙おむつ回収ボックス」を設置

これまで、町内の各保育施設における子ども達の使用済み紙おむつについては、保護者が持ち帰っていました。今年度からは、各施設に紙おむつ回収ボックスを設置し、使用済み紙おむつを回収することにより、保護者の負担軽減を図ります。

町内保育施設使用済み紙おむつ
回収事業 50 万円

100% ふるさと納税を活用



境いずみ保育園に設置された紙おむつ回収ボックス

新規

おむつの回収
すごく助かって
います



後藤和代さん (伏木)

これまでは毎日使用済みの紙おむつを持ち帰っていましたが、今年度から保育園で回収してくれているので、家庭ゴミの負担も軽減されて、すごく助かっています。